

メールアカウント新規追加設定マニュアル

第 6 版

2019/7/17

目次

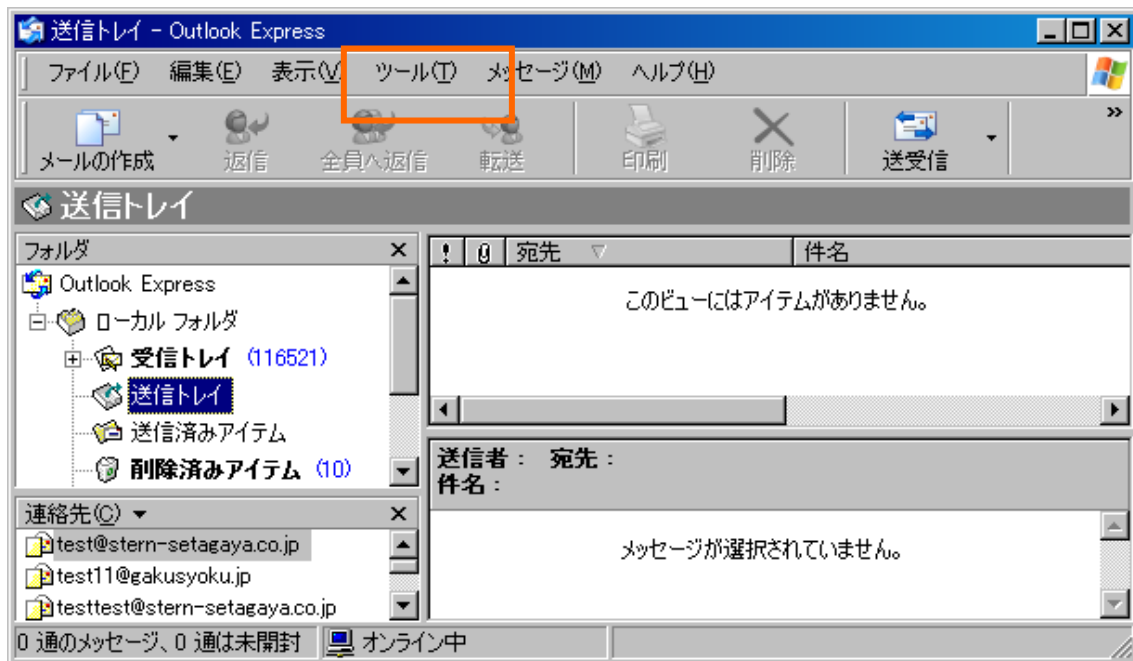
Outlook Express の場合	3
Outlook2010 の場合	7
Outlook2013/ Outlook2016(Outlook2016 へようこそ)の場合	12
Windows live メール 2012 の場合	18
Outlook2016 の場合(Outlook へようこそ).....	22
Windows ¹⁰ 内アプリ Mail の場合	26

以下の手順でメールアカウントの設定をお願い致します。

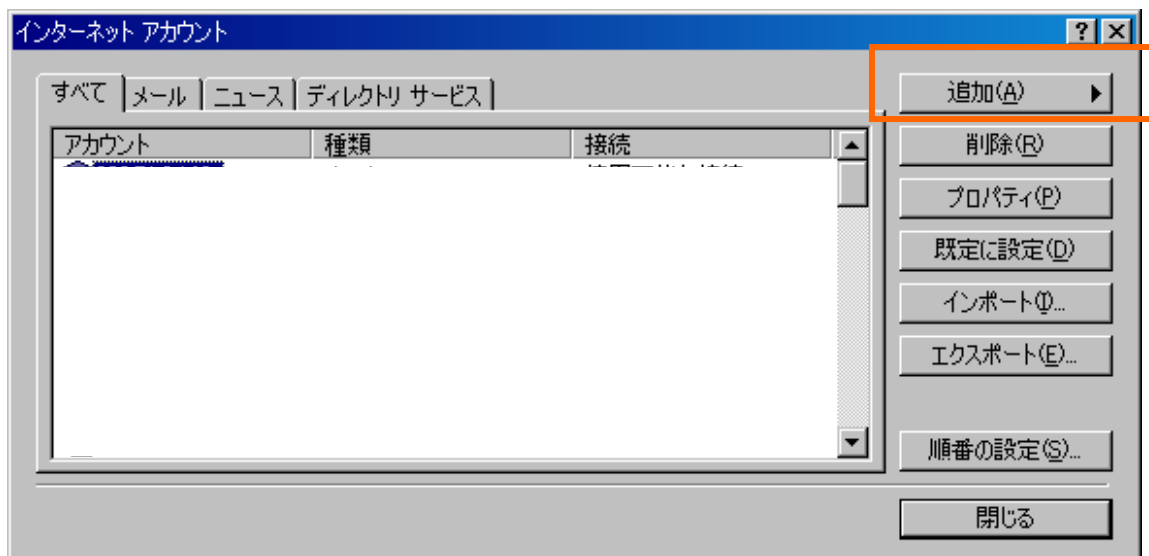
設定方法は、

Outlook Express の場合、

1. Outlook Express の起動
2. 上部のツール→アカウントを選択



3. 対象のアカウントを選択し、追加→メールを選択



4. 表示名（任意の値）を入力し、次へボタンをクリック

インターネット接続ウィザード

名前

電子メールを送信するときに、名前が [送信者] のフィールドに表示されます。表示する名前を入力してください。

表示名(D): 表示

例: Taro Chofu

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5. 電子メールアドレスに使用する電子メールアドレスを入力して、次へボタンをクリック

インターネット接続ウィザード

インターネット電子メール アドレス

電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。

電子メール アドレス(E): test6@example.com

例: t-chofu@microsoft.com

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

6. 受信サーバ、送信サーバを入力し、次へをクリック

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

受信メール サーバーの種類(S) POP3

受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー(U):
mail.example.com

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。
送信メール (SMTP) サーバー(Q):
mail.example.com

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. アカウント名（メールアドレス）、パスワードを入力し、次へボタンをクリック

インターネット接続ウィザード

インターネット メール ログイン

インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。

アカウント名(A): test@example.com

パスワード(P): *****

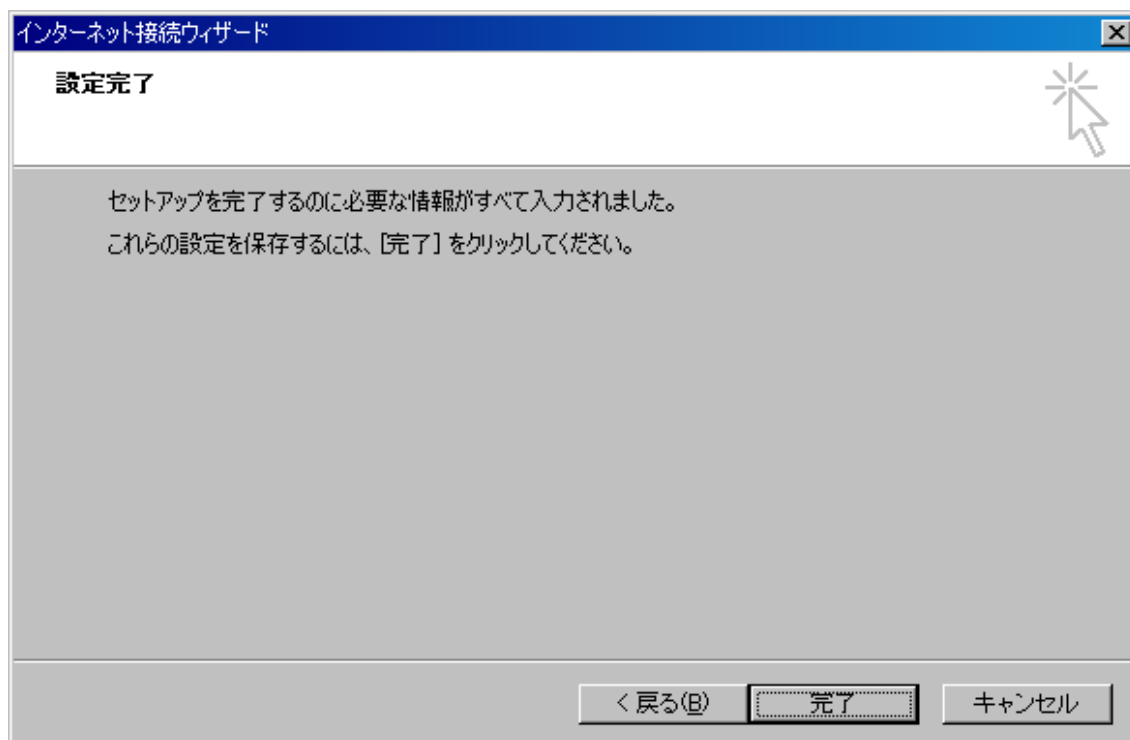
☒ パスワードを保存する(S)

メール アカウントにアクセスするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する] をオンにしてください。

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する(S)

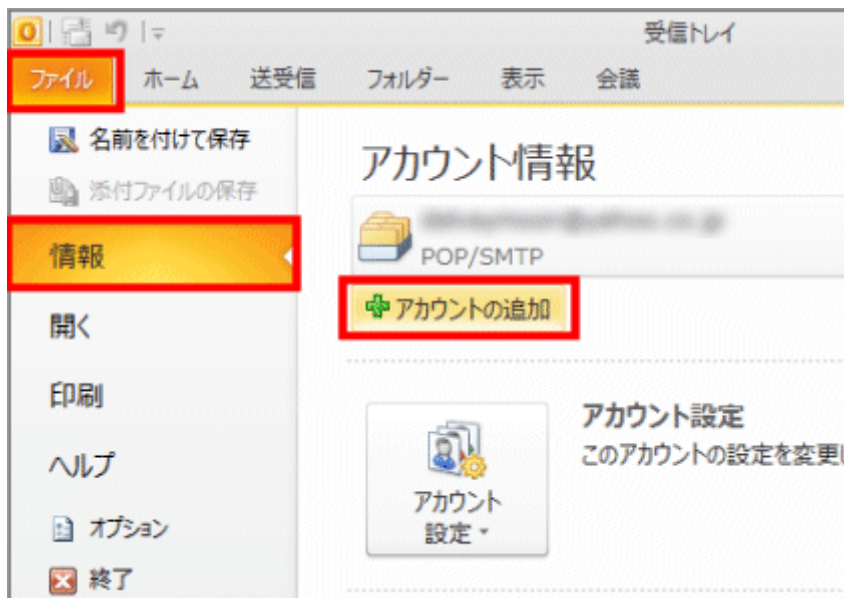
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8. 完了ボタンを押して設定完了です。

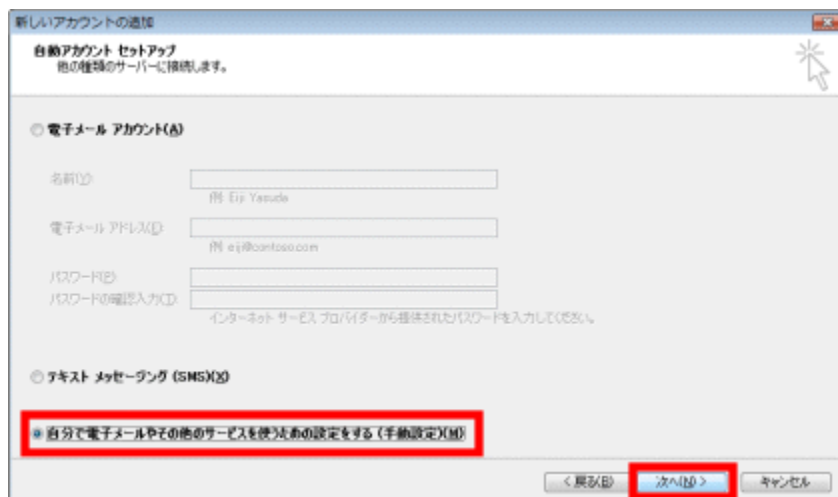


Outlook2010 の場合

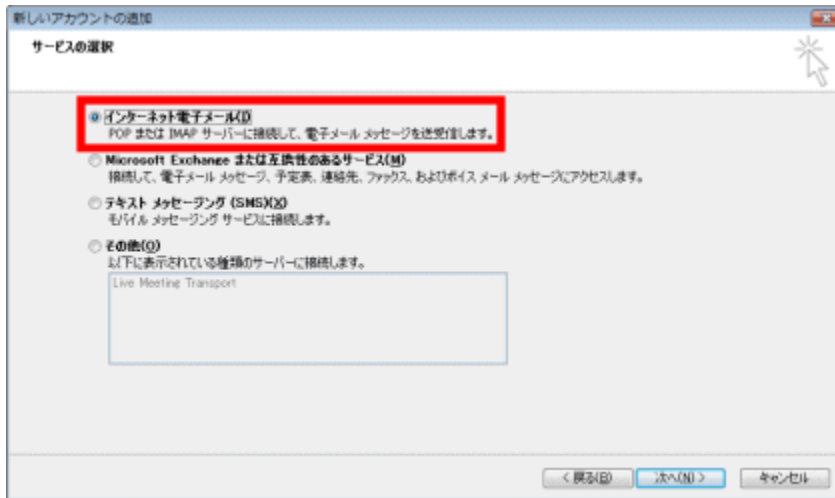
1. Outlook を起動します
2. [ファイル] タブの [情報] 画面にある [アカウントの追加] をクリックします。



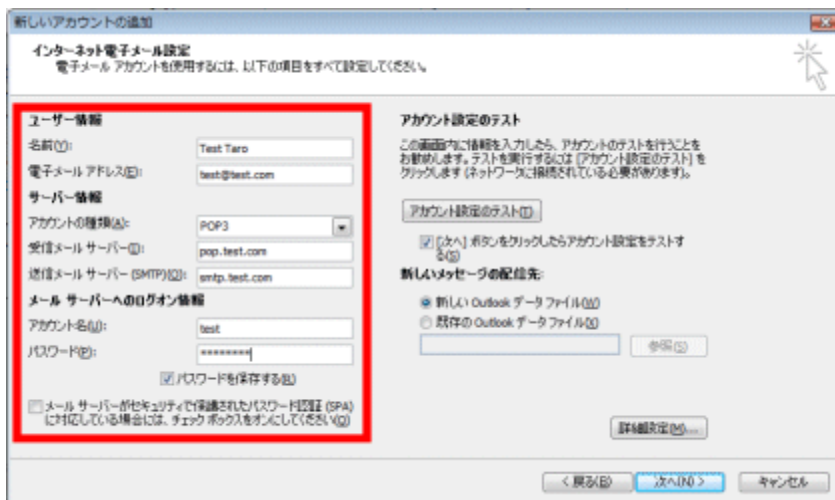
3. [自動アカウント セットアップ] 画面で、[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)] をクリックして選択してから [次へ] をクリックします。



4. [サービスの選択] 画面で、[インターネット電子メール] を選択して [次へ] をクリックします。



5. [インターネット電子メール設定] 画面で必要事項を正確に入力してください。



○ユーザー情報

名前

相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。

○電子メール アドレス

電子メール アドレスを入力して下さい

○サーバー情報

受信メール サーバー名、送信メール サーバー名を入力してください。

○メールサーバーへのログオン情報

メール サーバーへのログオン用アカウント名（ユーザー名）とパスワードを入力してくだ

さい。

注：セキュリティ保護への配慮から、パスワード欄に入力された文字は * として表示されます。

注：必要な場合は [パスワードを保存する] オプションをオンにします。

6. 詳細設定をクリック

新しいアカウントの追加

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(N): Test Taro
電子メール アドレス(A): test@test.com

サーバー情報

アカウントの種類(T): POP3
受信メール サーバ(I): pop.test.com
送信メール サーバ (SMTP)(O): smtp.test.com

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U): test
パスワード(P): *****
☒ パスワードを保存する(S)

☐ メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください

アカウント設定のテスト

この画面が次に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

☒ [すべて] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(F)
☐ 既存の Outlook データ ファイル(O)

7. 送信サーバータブを選択して、送信サーバ (SMTP) は認証が必要にチェックを入れて、OK ボタンをクリック

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(I)
☐ 次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)

☒ メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

8.詳細設定をクリックして、送信サーバー(SMTP)の数字を「587」に変更します。
サーバーが一杯になると受信が出来なくなるので、サーバーにメッセージのコピーを置く
にチェックを入れて、サーバーから削除するにチェックをいれます。日数は規定値が14
日後になっていますが、好きな日数で大丈夫です。完了したら OK ボタンをクリック

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

☐ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☒ サーバーから削除する(R) 14 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

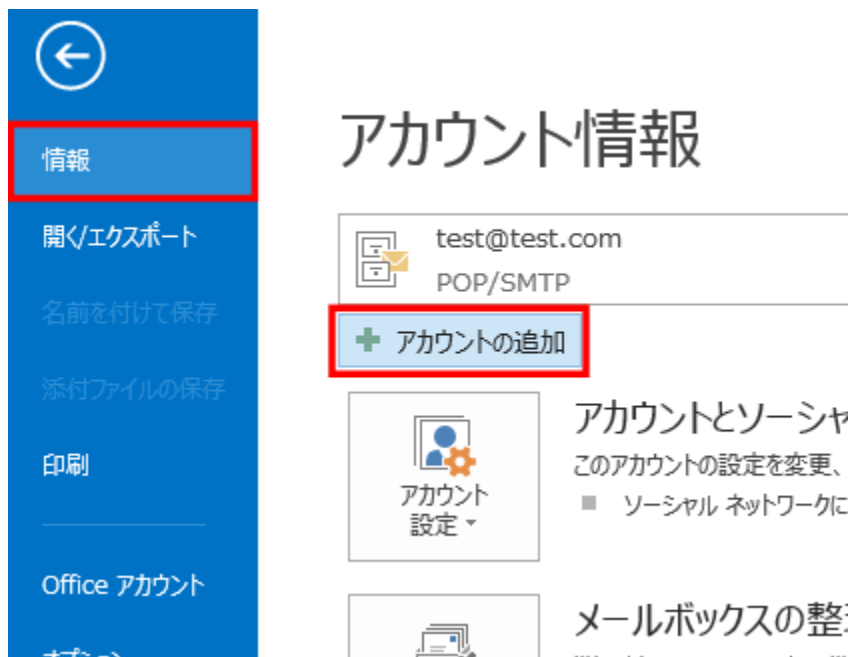
9. 必要な設定が完了したら [次へ] をクリックします。

10. [完了] をクリックしてウィザードを閉じます。

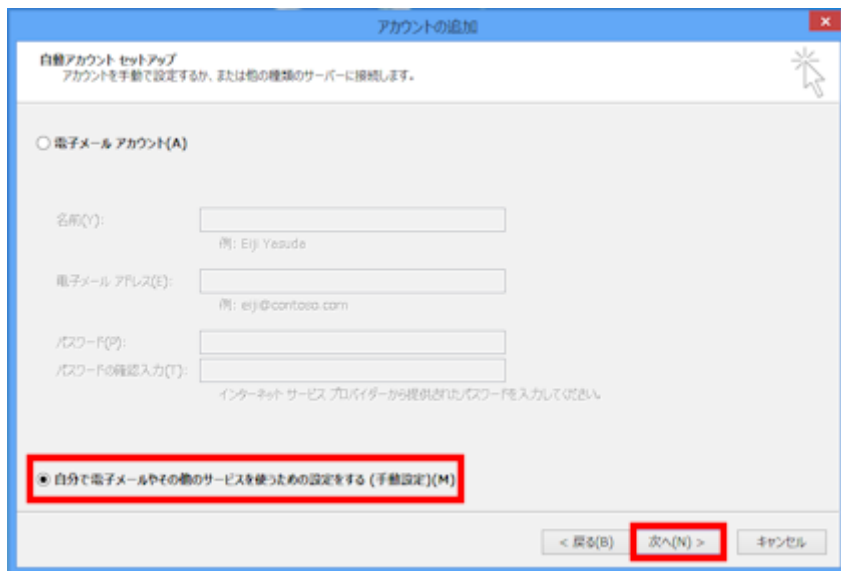
Outlook2013 の場合

1.Outlook を起動します。

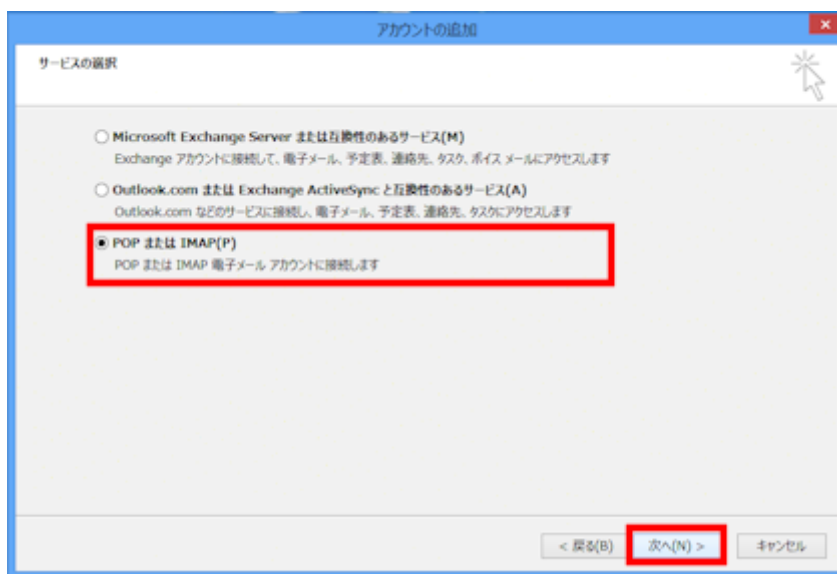
2. [ファイル] タブをクリックして表示される画面の [情報] タブ上にある [アカウントの追加] をクリックします。



3.[自動アカウント セットアップ] 画面で、[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）] をクリックして選択してから [次へ] をクリックします。



4.[サービスの選択] 画面で、[POP または IMAP] を選択して [次へ] をクリックします。



5. [インターネット電子メール設定] 画面で必要事項を正確に入力してください。

○ユーザー情報

名前

相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。

○電子メール アドレス

電子メール アドレスを入力して下さい

○サーバー情報

受信メール サーバー名、送信メール サーバー名を入力してください。

○メールサーバーへのログオン情報

メール サーバーへのログオン用アカウント名（ユーザー名）とパスワードを入力してください。

注：セキュリティ保護への配慮から、パスワード欄に入力された文字は * として表示されます。

注：必要な場合は [パスワードを保存する] オプションをオンにします。

6. 詳細設定ボタンをクリック

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(V): Test taro
電子メール アドレス(E): test@contoso.com

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.contoso.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.contoso.com

メール サーバーへのログオン情報
アカウント名(U): test
パスワード(P): *****
☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
☒ 新しい Outlook データファイル(W)
☐ 既存の Outlook データファイル(X)
参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. 送信サーバータブを選択して、送信サーバ（SMTP）は認証が必要にチェックを入れます。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

8. 詳細設定をクリックして、送信サーバー(SMTP)の数字を「587」に変更します。

サーバーが一杯になると受信が出来なくなるので、サーバーにメッセージのコピーを置くにチェックを入れて、サーバーから削除するにチェックをいれます。日数は規定値が14日後になっていますが、好きな日数で大丈夫です。完了したら OK ボタンをクリック

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

☐ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☒ サーバーから削除する(R) 14 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

9.必要な設定が完了したら [次へ] をクリックします。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(N): Test taro

電子メール アドレス(E): test@contoso.com

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): pop.contoso.com

送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.contoso.com

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U): test

パスワード(P): *****

☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☐ 新しい Outlook データ ファイル(W)

☒ 既存の Outlook データ ファイル(X)

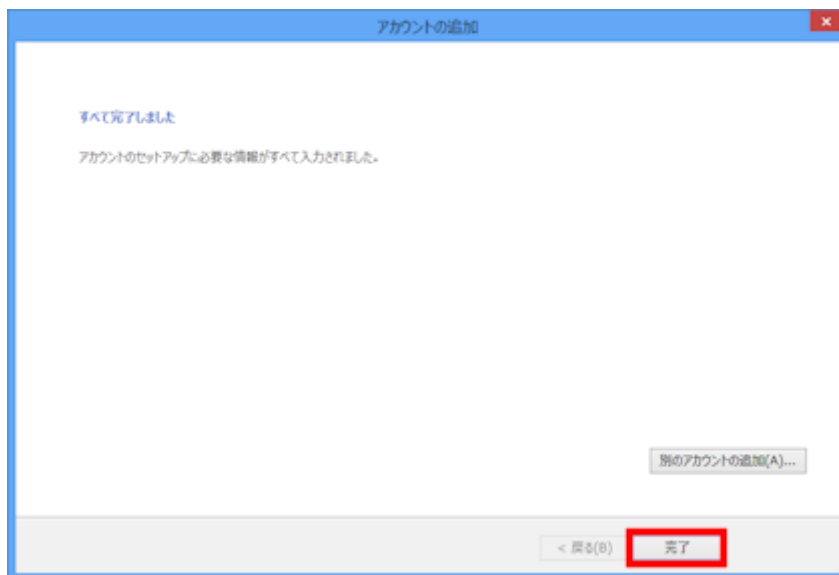
C:\Users\Administrator\Documents

参照(S)

詳細設定(M)...

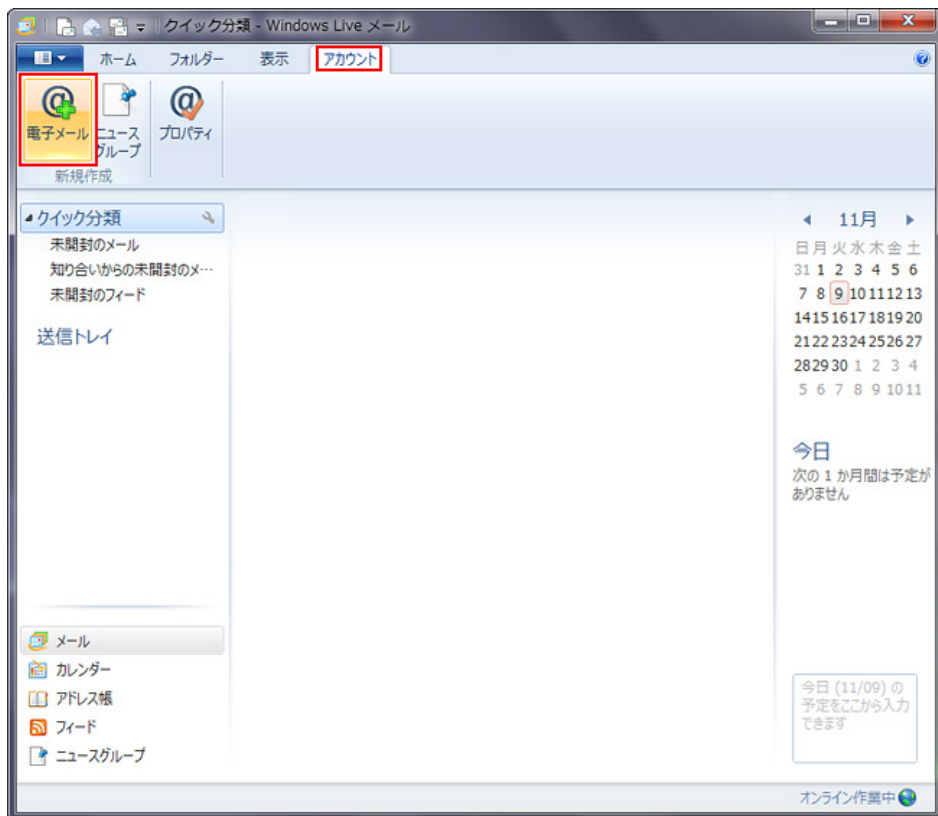
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

10.[完了] をクリックしてウィザードを閉じます。



Windows live メール 2012 の場合

1. Windows live メールを起動
2. メニュー バーの「アカウント」を選択し、「電子メール」をクリックします



3. 「自分の電子メール アカウントを追加する」の画面で、以下のように設定します

「電子メール アドレス:」: [メールアドレス]を入力します

「パスワード:」: [メールアドレスパスワード]を入力します

※ セキュリティ保護のため、パスワードは（ ● ）で表示されます。

「表示名:」: 名前を入力します

「手動でサーバー設定を構成する(C)」: チェックを入れます。

次へボタンをクリックします。

4. サーバ設定を構成の画面で以下のような設定します。

Windows Live メール

サーバー設定を構成

電子メール サーバーの設定がわからない場合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。

受信サーバー情報	送信サーバー情報
サーバーの種類: <div>POP</div>	サーバーのアドレス: <div></div>
サーバーのアドレス: <div></div>	ポート: <div>25</div>
ポート: <div>110</div>	<input type="checkbox"/> セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)
<input type="checkbox"/> セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)	<input type="checkbox"/> 認証が必要(A)
次を使用して認証する: <div>クリア テキスト</div>	
ログオン ユーザー名: <div>test@number-1.co.jp</div>	

キャンセル 戻る 次へ

「受信サーバー情報」

「サーバーの種類:」: 「POP」を選択します

「サーバーのアドレス:」: 受信サーバを入力します

「ポート:」: 110 を入力します

「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)」: チェックを入れません

「次を使用して認証する:」: 「クリアテキスト」を選択します

「ログオン ユーザー名:」: [メールアドレス] を入力します 例) taro_s@number-1.co.jp

「送信サーバー情報」

「サーバーのアドレス:」: 受信メール サーバー名、送信メール サーバー名を入力してください。

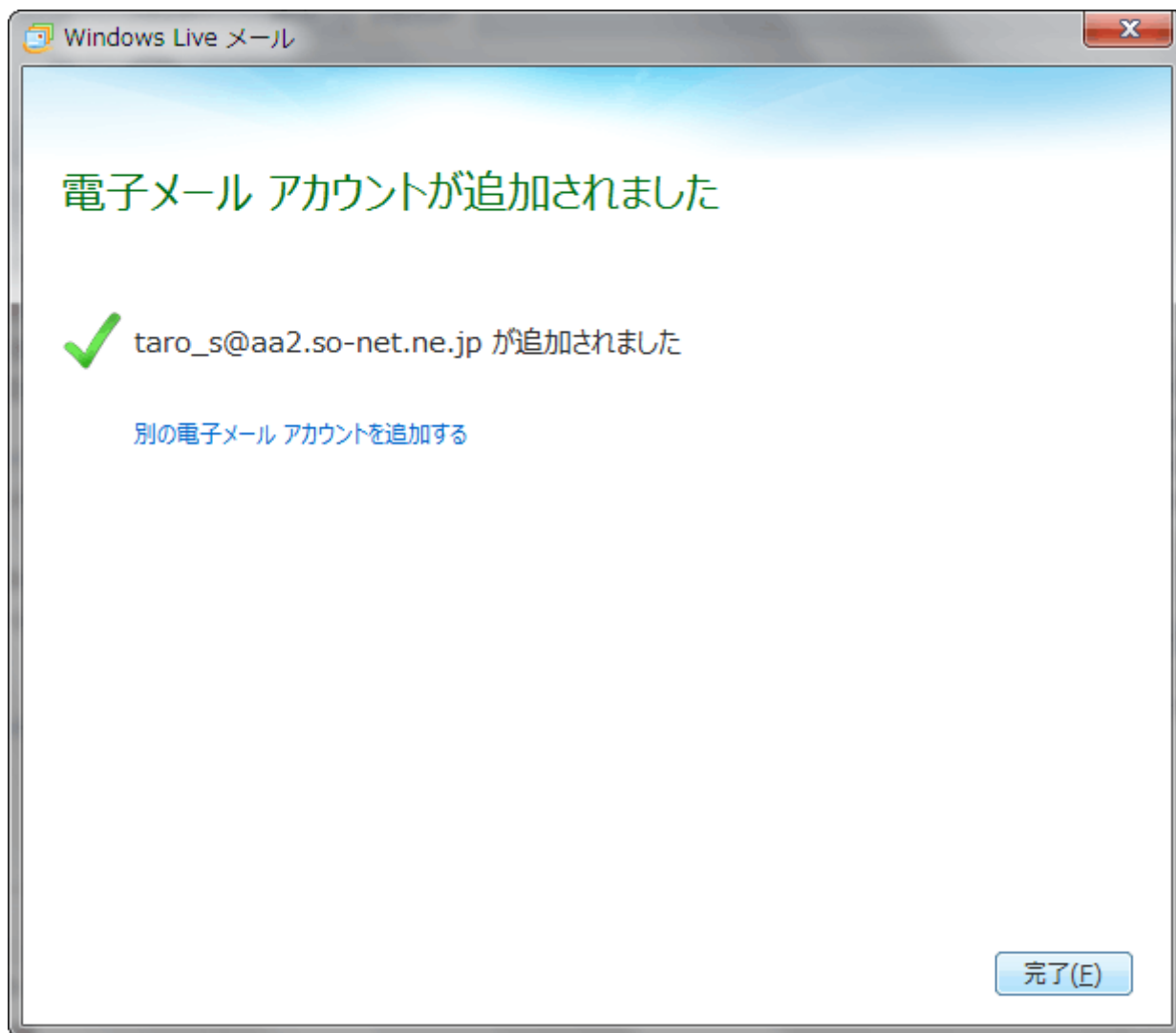
「ポート:」: 25 または 587 を入力します

「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)」: チェックを入れません

「認証が必要(A)」: チェックを入れます

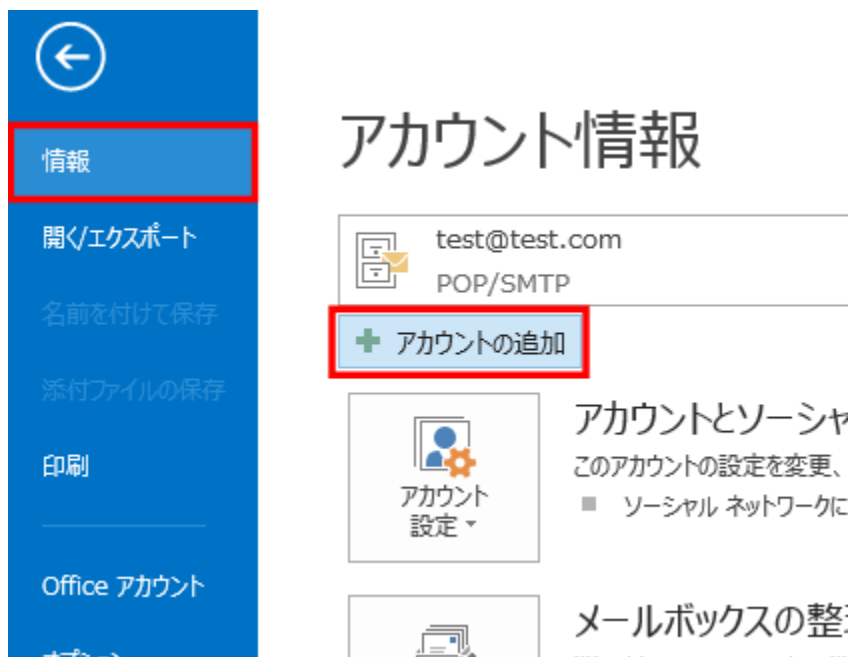
次へをクリックしてください。

5. 「電子メール アカウントが追加されました」の画面で、「完了(F)」をクリックします

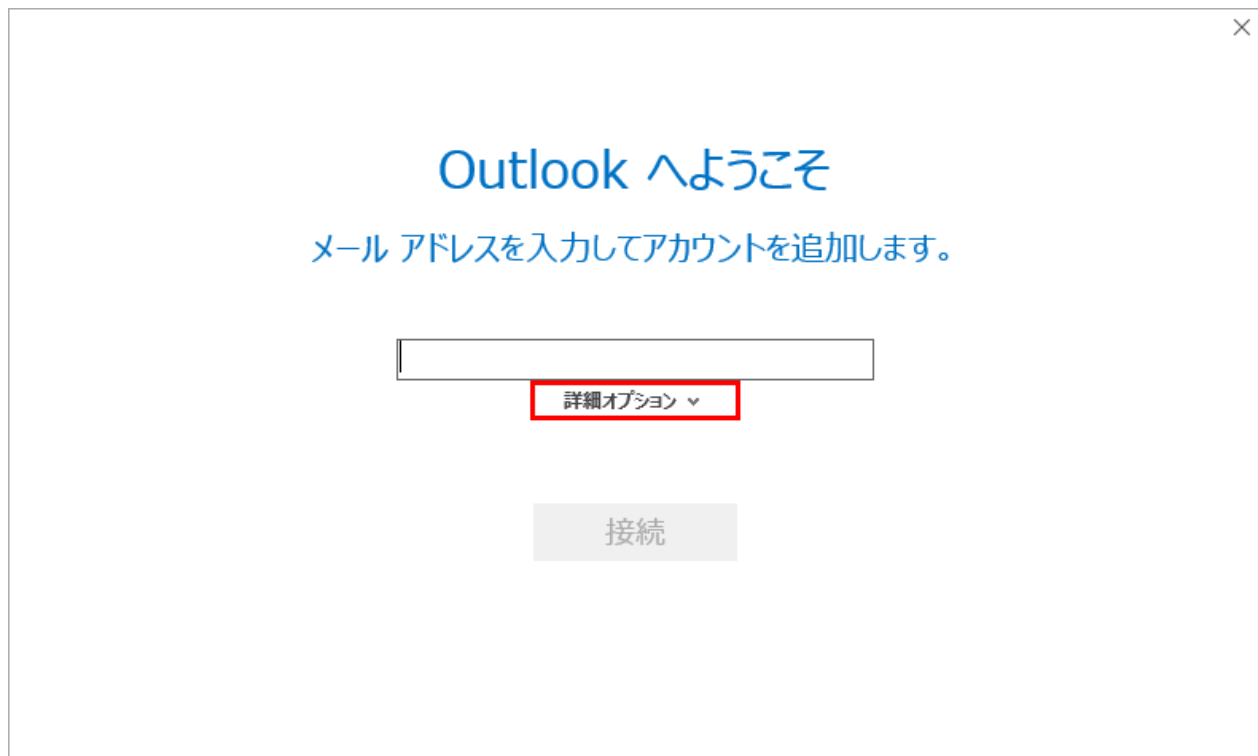


Outlook2016 の場合

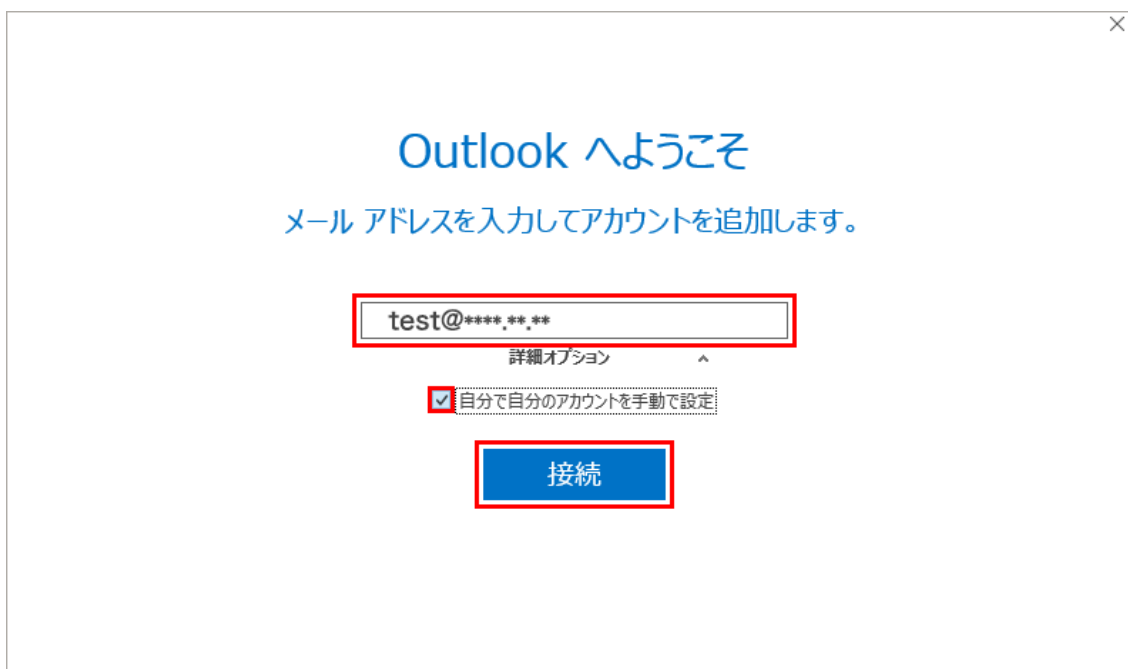
1. Outlook を起動します。
2. [ファイル] タブをクリックして表示される画面の [情報] タブ上にある [アカウントの追加] をクリックします。



3. [詳細オプション] をクリックします。



4. お客様のメールアドレスを入力し、[自分で自分のアカウントを手動で設定]にチェックを入れて[接続]をクリックします。



Outlook へようこそ

メール アドレスを入力してアカウントを追加します。

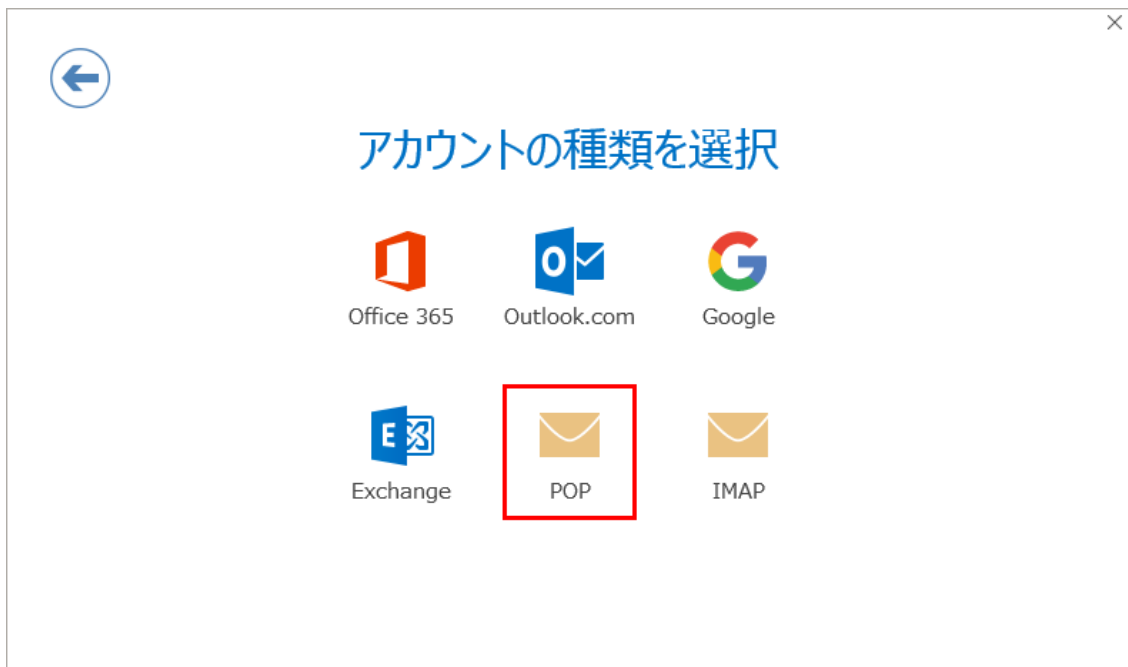
test@****.***

詳細オプション

☒ 自分で自分のアカウントを手動で設定

接続

5. [アカウントの種類]を選択が表示されましたら[POP]をクリックします。



アカウントの種類を選択

Office 365 Outlook.com Google

Exchange POP IMAP

6. [POP アカウントの設定] が表示されます。

サーバー情報を確認し、以下のように設定して、[接続]をクリックします。

サーバーに関してはお渡ししている情報を設定して下さい。(例：mail.****.**, **)

受信メール

サーバー mail.****.**, ** ポート 110

☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信メール

サーバー mail.****.**, ** ポート 587

暗号化方法 なし ▼

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

メッセージ配信

☐ 既存のデータ ファイルを使用 参照...

接続

7. [インターネット電子メール] が表示されます。

パスワードを入力して[OK]をクリックします。

ユーザー名とパスワードは設定するメールアドレスを入力して下さい。

次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。

サーバー mail.****.**, **

ユーザー名(U): test@****.**, **

パスワード(P): *****

☒ パスワードをパスワード一覧に保存する(S)

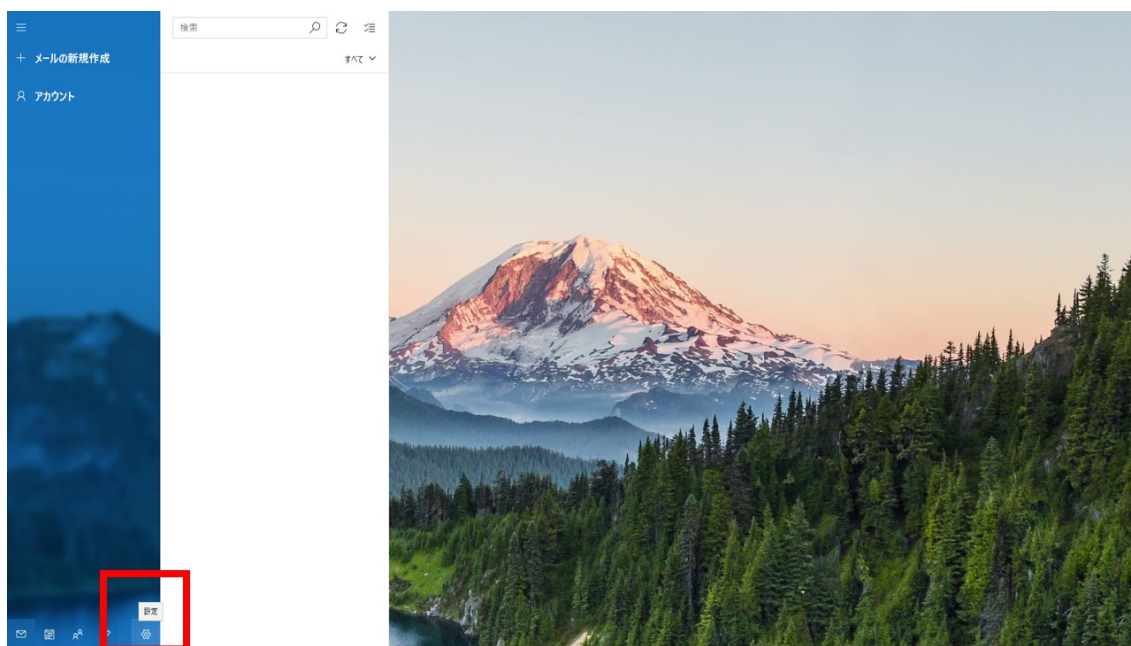
OK キャンセル

8. [アカウントのセットアップ]が完了しましたと表示されましたら[OK]をクリックします。

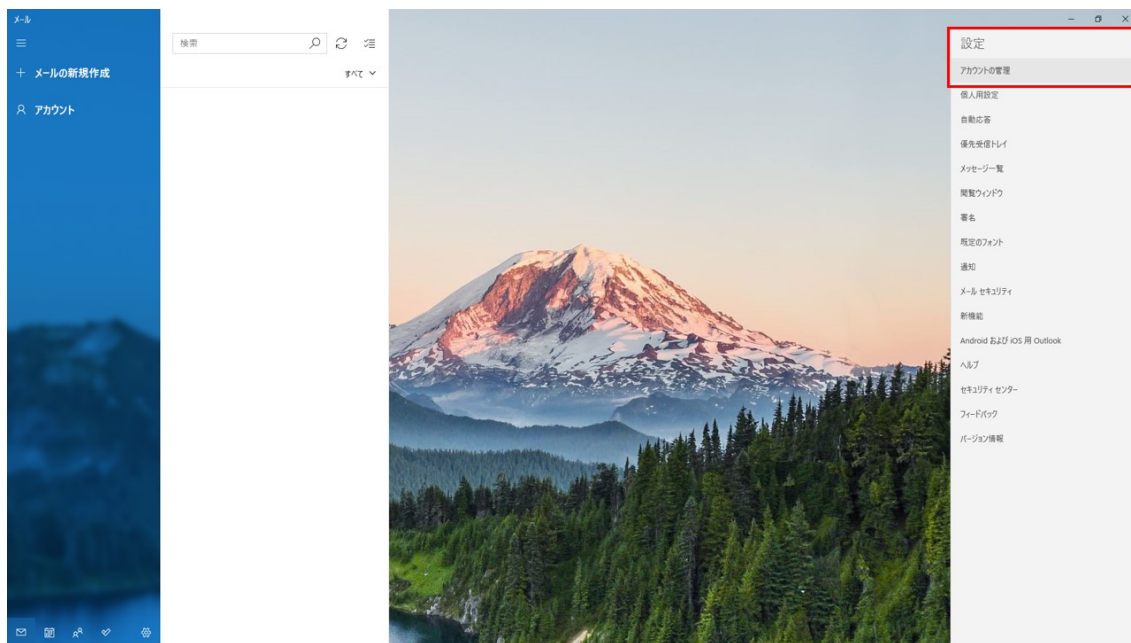
Windows10内アプリ Mail の場合

※Windows10 でないと設定は出来かねます。

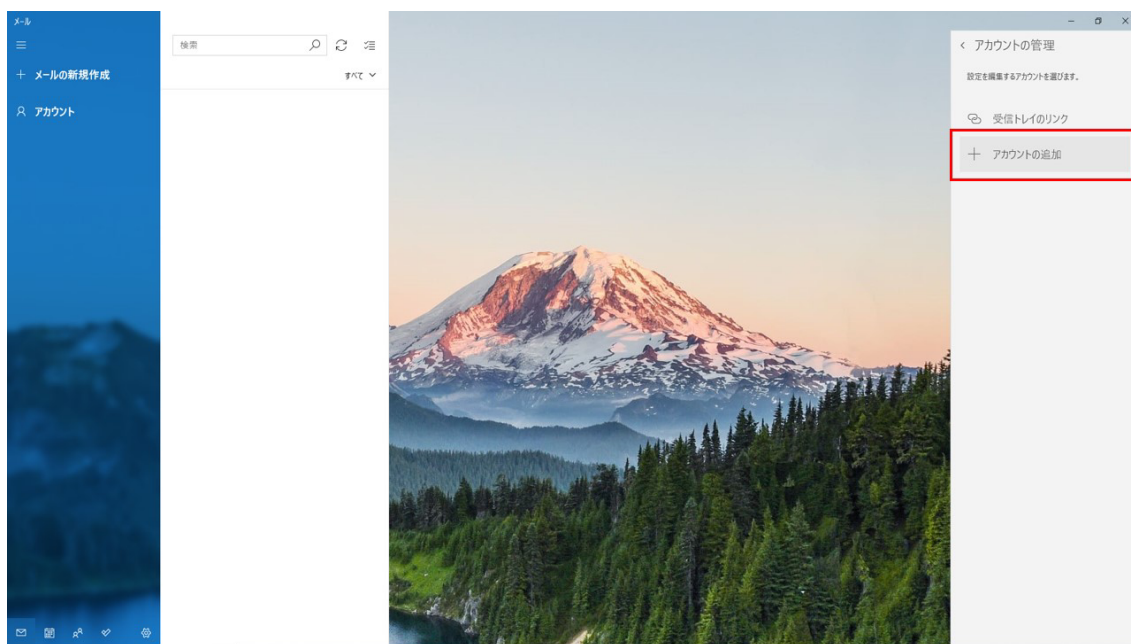
1. Windows10 内にある Mail を起動します。
2. 左下の歯車マーク（設定）をクリックします。



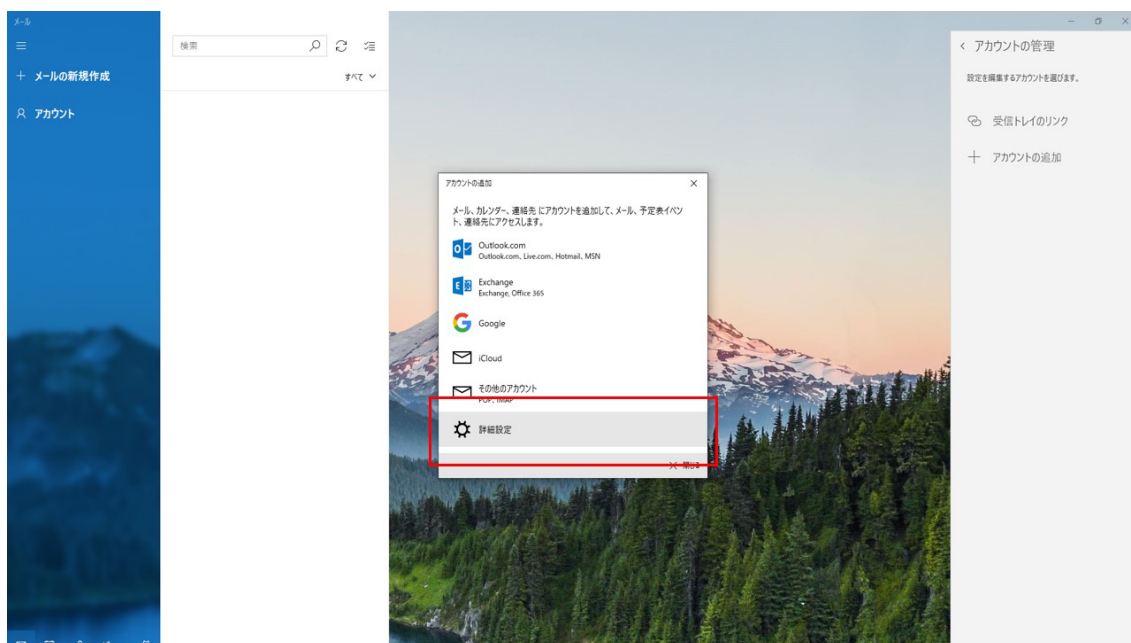
3. 右側に設定メニューが出てきますので最上部の「アカウント管理」を選択します。



4. アカウント追加を選択します。



5. アカウントの種類を選択する画面が出てきますので詳細設定を選択します。



6. 「インターネットメールアカウント」が表示されます。

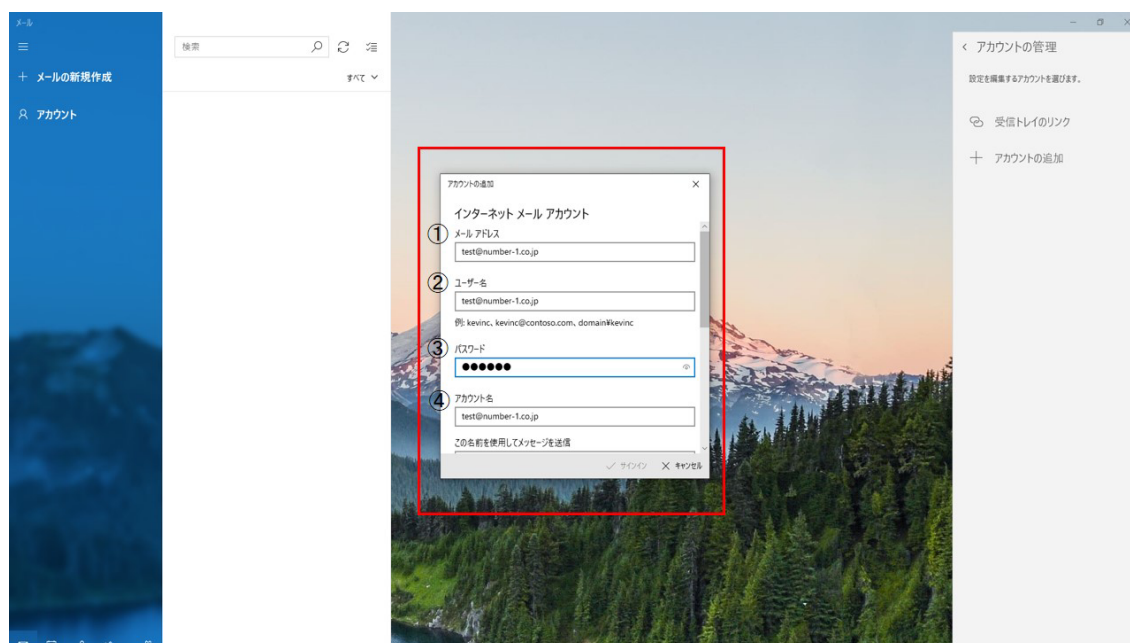
次のように入力して【サインイン】をクリックします。

①メールアドレス 設定したいメールアドレスを半角英数字で入力します。

②ユーザー名 設定したいメールアドレスを半角英数字で入力します。

③パスワード パスワードを半角英数字で入力します。

④アカウント名 アカウントを管理するための表示名です。好きな名前を入力してください。



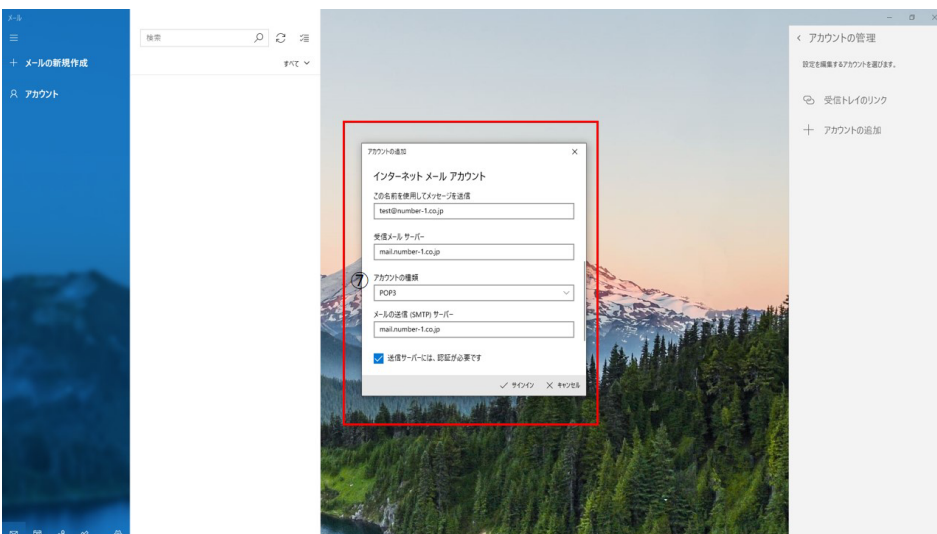
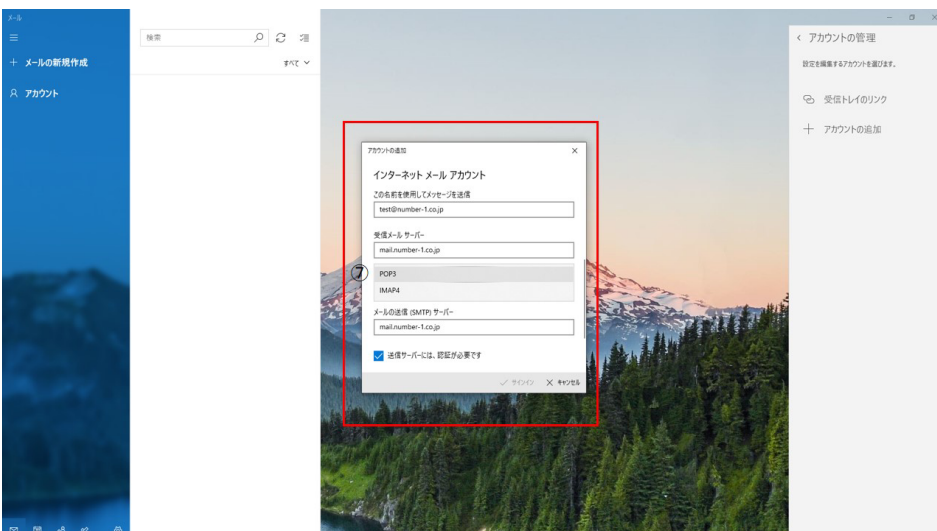
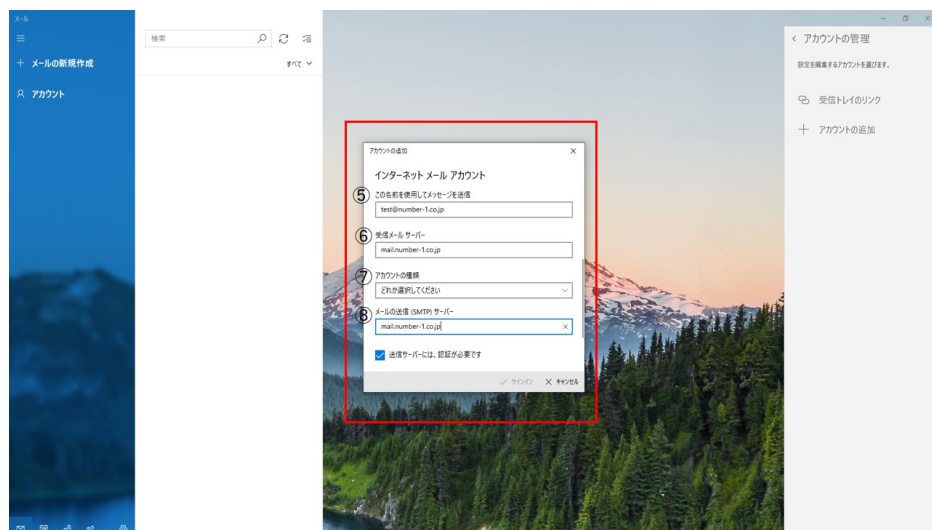
7. 下にスクロールして下記のように入力してください。

⑤この名前を使用してメッセージを送信 メールの差出人名として好きな名前を入力してください。

⑥受信メールサーバー mail.*****.**,** (例：mail.number-1.co.jp)

⑦アカウントの種類 下矢印をクリックすると選択項目が表示されるので【POP3】を選択します。

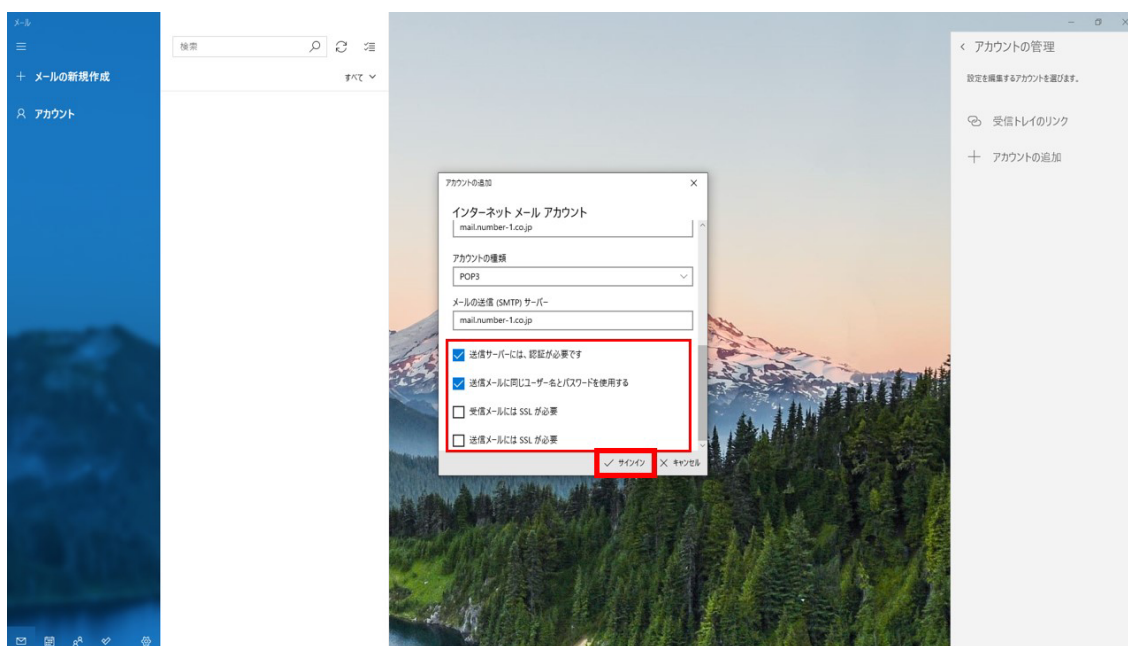
⑧送信 (SMTP) メールサーバー mail.*****.**,** (例：mail.number-1.co.jp)



8. さらにスクロールするとチェック項目が表示されますので下記のように設定してください。

- 送信サーバーは認証が必要 **チェックを入れます。**
- メールの送信に同じユーザー名とパスワードを使う **チェックを入れます。**
- 受信メールに SSL を使う **チェックを入れません。**
- 送信メールに SSL を使う **チェックを入れません。**

チェックが完了したら、その下のサインインをクリックします。



9. すべて完了しました。の画面が表示されて完了をクリックしたら設定は完了です。

